

# すいさん山形

No. **374**

令和6年 / 1 月号

新年  
謹賀

漁民と手をつなぐ広報誌

山形県漁業協同組合  
広報誌

COOP  
SAKURADA



県漁協直営

庄内 海丸

2号店オープン!!

令和5年11月23日(木・祝)、当漁協直営の庄内海丸2号店が、コープ桜田店(山形市)にオープンしました。

オープンセールにはたくさんのお客様にご来店いただきました。

庄内海丸は今後も「オール庄内」、「オール天然」、を合言葉に山形市内に住む一人でも多くの皆様に、おいしい海の幸を届けてゆきたいと考えております。よろしくお願いいたします。





# 新年のご挨拶

山形県漁業協同組合  
代表理事組合長 本間 昭志

新年 明けましておめでとうございます。

令和六年の新春を迎え、組合員の皆様、役員ならびに水産関係団体の皆様にご挨拶を申し上げます。

令和五年を振り返りますと、三月には野球の世界大会WBCにおいて、侍ジャパンがチャンピオンを獲得し、また、陸上競技では女子やり投げ選手が世界選手権で優勝、ほかにもラグビーやバレーボール、バスケットボールなどの競技において、世界規模の大会で活躍し、スポーツの世界では、世界各国から日本が目ざされた一年ではなかったでしょうか。

一方、令和二年以降、全世界の社会、経済活動を混乱に落とし入れた新型コロナウイルス感染症は、三年以上が経過し、ようやく収束の兆しを見せ、五月には、日本の感染症上の位置づけが、インフルエンザと同等の「5類」に引き下げられました。また、数々の脱コロナ政策により経済活動も動き出し、日本全体では

明るい兆しも見せてはいるものの、我々水産業界においては、漁業就業

者不足・漁業経営体の減少やロシアのウクライナ侵攻、イスラエルのガザ地区侵攻に起因する漁業用燃油等コストの上昇と、電気料金の値上げは事業収支に大きな影響を与え、氷の販売単価や販売手数料の値上げを余儀なくされました。資材等の値上げはこれまで経験した事の無い高値水準に達し、依然として厳しい状況が続いております。

当組合の状況を顧みますと、二年連続し経常利益を確保する事が出来ず、本年度の始まりからも時化による出漁日数の減少とイカ釣り漁業の歴史的低迷によりこれまで経験したことが無い程の厳しい状況が今現在も続いております。

当組合を取り巻く状況の変化は我々の想像をはるかに超えて悪化しており、これまでに無い大幅な経営改善も視野に入れ、漁協組織の健全化のために総力を挙げて各種事業推進・浜の活性化に取り組んでまい

り所存であります。

このような中、県・沿岸市町では補正予算の中で、当組合の製氷、冷凍庫の電気料金値上げに対し、補填していただけることが決まり、また、セーフティネット構築事業での漁業者積立分を補填して頂くシステムは、漁業者から大変好評であり、行政の方々には感謝を述べるながらも、継続化の要望を行っているところですが、今後も、関係機関のご協力とご指導のもと、この結果に至った経過を総括し、当組合が持続的組織として事業を継続していくためにも、さらには組合員の皆様の負託に応えるためにも、組織・事業の変革を加速する必要を痛切に感じております。

次に現状を変えるための新たな取り組みを紹介したいと思います。「経営基盤強化支援事業」の加工事業では、新規企業への営業展開を始めた他、山形市内にある生活協同組合協立社 コープ城西店に続く、第二号店、桜田店が十一月に開店しました。駐車場が狭いなどの課題もありますが、令和五年のFisheryグランプリを勝ち取った「庄内浜の天然プライド鮭」の販売を中心に活路を開いてまいりたいと思っております。

当組合は、水揚げだけに依存する事の無い、安定経営が成り立つ組織として、経済事業の展開と組織改革を進めていかなければならない事は組織内外に表明しているところでありますが、主要経済事業は基より、加工事業の伸長、促進区域指定を受けました遊佐町沖洋上風力発電に関連する各種調査事業の手数料収入の確保、調査船・工事船に向けた燃油の販売等、これまで以上に情報収集を重ね、事業利益の確保に努める所存であります。新年を迎え、組織一丸となり諸問題の解決に努め、経営基盤の強化された組織構築を必ず実現しなければなりません。

ちなみに、今年の干支は辰（龍）ですが、二〇二四年は甲辰にあたります。十干では甲が一番先頭であり、また草木の芽生えや大きく育った樹木といった「成長」を感じさせる意味も持つようです。龍は「昇龍」という熟語などから「天にむかって飛翔する」イメージがあり、甲とはとても縁起の良い組合せのように感じます。

天まで届く勢いで上り調子で成長する。そんな一年になるようお願いを込めて組合員・役職員の皆様には、経営の安定に向けた取組が、今年勢いよく成長し、飛躍する事を期待するとともに、引き続きのご支援、ご協力を切に願っております。

最後になりましたが、全組合員をはじめ、関係役員にとりまして良い年でありますよう、また、操業の安全と大漁、一層のご繁栄・ご健勝をご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

「ぎよさい」と「積立がらす」で安心操業！



日本漁船保険組合  
山形県支所運営委員長

### 伊原 光臣

令和六年の新年を迎え、皆様にご挨拶を申し上げます。皆様にご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行されたことにより、ようやく日常が正常化したものの、本県漁業・水産業界を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続き、それに加えて燃料・資材の価格高騰によって漁業経営がいつそう厳しさを増しているという一年でありました。漁船保険事業におきましても、在籍漁船隻数の減少や付保漁船の高齢・高機齢化など、厳しい状況におかれています。

このような中、漁船保険は漁業経営のセーフティネットとしての役割を果たすため、そして万が一の巨大災害に対する備えとなるため、すべての漁業者に安心を提供できますよう稼働漁船の全船加入、船主責任保険及びPB責任保険の推進、保険金の早期支払いを重要施策としまして、鋭意取り組んでまいります。

また、漁業者のための漁船保険たる理念のもとに、漁業者の信頼に応えられるよう、更なる保険サービスの向上に役職員一丸となって取り組んでまいりますので、皆様からの「一層のご指導・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

終わりになりましたが、本年が皆様方にとりまして、明るく実りある年になりますよう祈念し、新年のご挨拶といたします。



全国合同漁業共済組合  
山形県事務所運営委員長

### 本間 昭志

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。新春にあたり、皆様の皆様のご健康とご多幸を心より祈念申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症が2類から5類に移行し、コロナ禍で低迷していた国内の水産物需要や魚価が回復基調となるなど明るい兆しが見られるようになりました。漁業共済団体においても、コロナ禍前の本来の業務体系に戻りつつあります。一方で、いか、さけ等の不漁国際情勢の悪化による燃油・飼料価格など経費の高騰など、漁業経営を取り巻く環境は依然として厳しい状況であることを改めて思い知らされた年でした。

このように、漁業を取り巻く環境が依然として厳しいなか、漁業経営の安定を図るための国の重要な水産施策として位置付けられている「ぎよさい」と「積立ぷらす」への加入は漁業経営を継続する上で欠かすことのできないものとなっておりますが、これからの漁業者からの制度への期待に応えていけるよう、事業の円滑な実施に努めて参ります。

現在、国は「ぎよさい」と「積立ぷらす」について、水産基本計画等に基づいた制度見直しの検討を進めております。その検討にあたっては、漁協系統、漁業者団体と緊密に連携し、漁業実態の変化や、漁業者の意見が十分反映されるよう努力を傾注して参ります。

今年には漁業災害補償制度創設60周年という節目の年となります。これからの漁業経営の安定と水産業の発展に寄与できるよう、引き続き取り組んで参りますので、皆様の変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



JF水産東北事業本部山形支店  
山形県JF共済推進本部  
本部長

### 本間 昭志

新年を迎え、皆様にご挨拶を申し上げます。当事業運営につきましては、日頃より格別のお引き立てを賜わり厚く御礼を申し上げます。

本県JF共済推進本部は、「浜の笑顔」を共済とともにJF共済3か年計画（2023年度～2025年度）の初年度として、「組合員のためが組合のために」を「浜の運動スローガン」に掲げ、「組合員・地域住民の暮らしの保障に万全を期す」という共済理念のもと、一人ひとりが笑顔になれる魅力ある浜づくりに貢献することを目指しています。

今年度は主力共済である生命共済「チョコー」と、建物共済「くらし」を中心としたキャンペーンを展開し、あわせてチョコー介護共済「あしす」と「あしすとぷらす」の普及促進に向け、主要課題である共済事業量の目標達成に向け、全力で取り組んでいるところであります。

JF共済は組合員・地域住民の皆さまの生活を守る活動として全戸訪問活動を主体とした「浜のあんしんサポート運動」の実現に向け、個々のライフプランに合わせた保障点検活動を行い、「浜に共済の輪をひろげよう」を合言葉に共済の普及拡大に努め、目標達成に向けて最大限の努力を図って参りたいと考えています。

最後になりますが、2024年が皆様方にとってますますの大漁と、災害の無い平穏な一年になりますことをご祈念申し上げますとともに、皆様方のお変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



全国漁業信用基金協会  
山形支所 執行役員

### 芝田 秀樹

新年明けましておめでとうございます。当協会の業務運営につきましては、日ごろから格別の御支援、御協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

当協会は、漁業者の皆様が金融機関からの資金調達を円滑に行えるよう、その債務を保証することを業務としております。

本年度の新規保証引受状況は、水産漁業競争力強化漁船導入緊急支援事業や山形県水産業成長産業化支援事業の需要増加により前年度と比べ件数、金額ともに増加している状況にあります。当協会としては、本県水産業を持続可能な魅力ある産業とするために、引き続き漁業者の皆様への信用力を補完し、金融の円滑化に取り組んで参ります。

また、現在、当協会では保証推進に向けた取組として系統融資の保証拡大や系統金融機関との連携強化策等について検討を行っております。本県水産業の振興を図るため、漁業者の皆様へのニーズに応えたサービスや利用しやすい安定した保証制度を提供できるよう役職員一丸となって取り組んで参りますので、是非ご利用下さいますようお願い申し上げます。

最後になりますが、この一年の大漁と漁業関係者の皆様のご健勝を祈念いたしまして、新年の挨拶といたします。

「ぎよさい」と「積立ぷらす」で浜に安心を！

# 年男さん

# 大いに語る！

プロフィール

- ①自分にとって過去1年間良い事ベスト1
- ②辰年にかける夢
- ③漁協に期待すること  
(水産業全体でも良い)

昭和15年  
生まれ



菅沢 幸雄  
すがさわ ゆきお

加茂出張所

学校を卒業後、北転船やマス流し網漁船等に乗船。その後横浜で役所関係の船に勤務し地元に戻る。現在は自船の幸漁丸(0・5トン)で磯見漁を営む。

- ①家族が健康で一年過ごせたことが一番です。
- ②安全操業で無事故でありますように！漁獲向上を目指したいです。
- ③漁業環境は依然として厳しい状況であります。また、磯焼けも進み、漁場は年々減少していると感じています。難しい問題が多いですが少しでも改善できるように頑張りたいです。

昭和27年  
生まれ



飛島支所  
進藤 優一  
しんどう ゆういち

第28宝運丸(4・9トン)でいか釣漁業を営み、平成20年から当県小規模いか釣り漁業協議会の副会長としてその重責を務めている。昨年は、水産庁長官に対し、いか釣り漁業者の経営安定と操業継続を求めるための要請活動を行う等、当該漁業に大きく貢献している。

- ①新型コロナウイルス感染症が5類へ移行となったことで、寒河江に住む孫たちが久しぶりに酒田に遊びに来て家に泊まってくいき、楽しく遊んだことです。
- ②龍は天にも昇ると昔から言われています。自分も辰年なので、その勢いで天にも昇るつもりで頑張りたいです。
- ③海水温の上昇やクロマグロの異常発生により海の生態系が壊れています。今後はそれらに対応した操業方法を模索する必要があります。難しい時代です。様々な魚種を誰でもみんな協力して獲るようにしていけば、おのずと水揚げも揚がると思うので組合も職員一同協力して頑張りますよ。

昭和27年  
生まれ



さかた総合市場  
佐藤 功司

浜中中学校卒業後、北海道根室市でサケ・マス流し網漁船に乗船。その後、海上自衛隊に3年務め、土木建築業に定年まで従事。現在は、地元酒田で漁師となり、刺し網と一本釣り漁業を営んでいる。  
①母親が丈夫に産んでくれたこともあって、大きな病気や怪我に遭うことなく健康に過ごせた事です。  
②去年は時化が多く、出られる回数が限られていたので、今年は一回の出漁を大切に、より良い漁が出来るようにしたいです。  
③必要資材の値上がりや時化、不漁など様々な問題が増えている昨今ですが、こんな時だからこそ漁業者と漁協が一致団結して乗り越えていけるようご協力をお願いします。

昭和27年  
生まれ



温海出張所  
粕谷 政樹

学校を卒業後、近年まで大工を続けていたが、身体的に大変になってきたため引退。その後は漁師となり、磯見漁や底曳き船「三和丸」の手伝いをしてる。  
①家族が一年間健康で過ごせたことです。また自分も病気や大きな怪我などせずに過ごせてよかったです。  
②まずは無病息災、家内安全で一年間過ごすごです。磯見漁をするにあたっては、無理せず怪我無く安全に努めた上であわびやサザエが大量に採れて欲しいです。また、孫の中学校進学がとても楽しみです。  
③全体的に漁獲量が年々減っており、漁業者にとって大変な時期にありますが、何かをきっかけに漁獲量が増えてほしいです。中でもハタハタがとて多少なく寂しいので、以前のように大漁となることを願います。

昭和39年  
生まれ



豊浦支所  
佐藤 秀実

学校を卒業後、都内の建設会社に就職。その後Uターンし、現在も建設関係の仕事しながら、夏には牡蠣等の貝類の素潜り漁をしている。  
①明けましておめでとうございます。私にとって良かったことは、病気や事故等がなく健康で年を越せたことです。  
②家族、親類、友人たちと一緒に病気や事故にあわず健康に過ごせることです。  
③漁師、漁業、海の魅力、そして庄内浜ブランドの魚介類のおいしさを皆さんにもっとわかってもらえるようにしていただきたいと思います。

昭和51年  
生まれ



念珠閣総括支所  
佐藤 洋生

高校卒業後、家業である底曳き船「大洋丸」に乗船。後に2代目船主船頭となり、現在に至る。  
①家族、乗組員共々一年を通して事故なく健康に過ごすことができたことです。  
②今年も一年大きな怪我や事故なく健康に過ごしたいです。また、新たに紅工の付加価値向上のために取り組んでいる活魚・活締め出荷技術を高め、鼠ヶ関の新ブランドにしていきたいです。  
③我々漁業者は限られた日に家族や乗組員の生活を懸けて出漁しているので、組合職員も取ってきた魚を大事にし、同じ思いを持って仕事に励んでもらいたいです。

昭和51年  
生まれ



山形県庄内総合支庁  
産業経済部水産振興課  
工藤 創

故郷の青森県から山形県に来て約30年、加茂水産高校で3年間常勤講師をしたあと県の水産職に採用される。現在は庄内総合支庁水産振興課で勤務し、ズワイガニやイカのブランド化、新規漁業就業者支援などを担当している。  
①新年あけましておめでとうございます。昨年良かったことは庄内水産振興課に異動になり酒田市民になったことです。雄大な鳥海山が見える生活が気に入っています。  
②昨年は業務に慣れるのに苦労しましたが、今年は漁業者の助けになれるよう仕事を頑張りたいと思います。また、海が魚で溢れ、漁業者の皆様が大漁満足することを願っています。  
③近年、資源量の減少や来遊時期の変化が大きな問題となっていますが、今後、資源量が増えることは考えにくく、少ない資源を高く売するための工夫がますます必要になってくると思いますので、関係者と力を合わせてブランド化を進めていきたい。

昭和63年  
生まれ



由良総括支所  
池田 竜朗

酒田商業（現酒田光陵高）卒業後、専門学校を経て主に飲食サービス業に従事。昨年、結婚を機に地元に戻り漁協職員になる。  
①明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。  
②昨年一番良かったことは、結婚したこと。資格取得など仕事のスキルアップはもちろんですが、プライベートでも新しいことにチャレンジしたいです。  
③今まで当たり前前に獲れていた魚が獲れなくなり、今までいかなかった魚が水揚げされるなど、漁協職員となつてより身近に感じる事となった。海の変化ですが、自然には逆らえないので、漁業者の方々と漁協職員が協力して水産業を盛り上げていければ良いと思います。

# ALPS処理水の海洋放出に伴う影響を乗り越えるための漁業者支援事業 (ALPS基金事業) について

経済産業省より標記事業が設立され、当組合としても以下の通り本事業を進めることとしましたので、お知らせいたします。

本事業は、各漁業者における年間の燃油使用数量が補助金算定の基礎となることから、当組合では「漁業経営セーフティネット構築事業」の加入組合員を対象として、事業申請を行うことといたしました。(※対象者へは郵送にて通知しております。)

なお、追加申請も可能ですので、本事業の活用を希望する組合員については「令和6年度漁業経営セーフティネット構築事業」の新規加入を受付けます。希望される方は2月20日まで所属支所、または県漁協指導課までご連絡願います。

ALPS基金事業の概要は以下の通りです。

### ＜対象者＞

現在「漁業経営セーフティネット構築事業」に加入している組合員(※令和6年度以降の新規加入者も対象とします。)

ALPS基金事業の種類	内 容
① 省燃油活動等支援事業	船底清掃、減速航行に対し、燃油購入実績に基づき助成
② 省資源・利用効率化等支援事業	魚箱の共同購入・利用を支援。1/10助成
③ 高付加価値等支援事業	漁具、漁労機器の導入に対し、1/2助成
④ 省エネ機器等導入緊急支援事業	漁船用エンジン等の導入に対し、1/2助成

※いずれの事業も条件が細かく設定されています。詳細については所属支所、または指導課までご連絡願います。

## 理事会情報

令和5年度 第6回 理事会議案  
開催日…令和5年11月28日(火)  
場 所…本所 第一会議室

- 10 令和5年度第2四半期の「庄内海売促進活動」について
- 9 令和5年度第2四半期における販
- 8 令和5年度指導事業賦課金徴収実
- 7 令和5年度栽培漁業実施結果につ
- 6 令和5年度指導事業賦課金徴収実
- 5 「マネーロンダリング及びテロ資
- 4 貸付金利率の改定について
- 3 令和5年9月末貸付金の運用状況
- 2 令和5年9月末貸付金の運用状況
- 1 令和5年9月末貸付金の状況につ
- 6 【報告事項】
- 5 貸付金の審議について
- 4 令和3年度からの資材等高騰緊急
- 3 貸付金の審議について
- 2 令和5年度上半期、10月末にお
- 1 令和5年度上半期、10月末にお
- 【協議事項】
- 1 山形県漁協レベル指定及び早期指

- 11 丸」の収支について
- 12 第3回コンプライアンス推進委員
- 13 組合員の加入・脱退・減資につ

令和5年度 第7回 理事会議案  
開催日…令和5年12月12日(火)  
場 所…本所 第一会議室

- 1 令和5年11月末現在収支状況につ
- 2 令和5年度上半期監事監査の結果
- 3 令和5年度上半期監事監査の結果
- 4 令和5年度上半期監事監査の結果
- 5 令和5年度上半期監事監査の結果
- 6 令和5年度上半期監事監査の結果
- 【報告事項】
- 1 令和5年度上半期監事監査の結果
- 2 令和5年度上半期監事監査の結果
- 3 令和5年度上半期監事監査の結果
- 4 令和5年度上半期監事監査の結果
- 5 令和5年度上半期監事監査の結果
- 6 令和5年度上半期監事監査の結果
- 【報告事項】
- 1 令和5年度上半期監事監査の結果
- 2 令和5年度上半期監事監査の結果
- 3 令和5年度上半期監事監査の結果
- 4 令和5年度上半期監事監査の結果
- 5 令和5年度上半期監事監査の結果
- 6 令和5年度上半期監事監査の結果

- 1 令和5年度 第8回 理事会議案
- 2 令和5年度 第8回 理事会議案
- 3 令和5年度 第8回 理事会議案
- 4 令和5年度 第8回 理事会議案
- 5 令和5年度 第8回 理事会議案
- 6 令和5年度 第8回 理事会議案
- 7 令和5年度 第8回 理事会議案
- 8 令和5年度 第8回 理事会議案
- 9 令和5年度 第8回 理事会議案
- 10 令和5年度 第8回 理事会議案
- 11 令和5年度 第8回 理事会議案
- 12 令和5年度 第8回 理事会議案
- 13 令和5年度 第8回 理事会議案
- 【報告事項】
- 1 令和5年度 第8回 理事会議案
- 2 令和5年度 第8回 理事会議案
- 3 令和5年度 第8回 理事会議案
- 4 令和5年度 第8回 理事会議案
- 5 令和5年度 第8回 理事会議案
- 6 令和5年度 第8回 理事会議案
- 7 令和5年度 第8回 理事会議案
- 8 令和5年度 第8回 理事会議案
- 9 令和5年度 第8回 理事会議案
- 10 令和5年度 第8回 理事会議案
- 11 令和5年度 第8回 理事会議案
- 12 令和5年度 第8回 理事会議案
- 13 令和5年度 第8回 理事会議案

遊漁船業法改正のお知らせ

# 令和6年4月1日 遊漁船業の適正化に関する法律(改正法)が施行されます!

遊漁船利用者の安全性向上のため、遊漁船業者及び遊漁船業務主任者に新たな責務が生じます。

【主な改正点】

- ① 業務規程の内容が変わるため、新しい業務規程の作成が必要になります。
- ② 新たに出航前点検、アルコール検査の実施、運航記録等の作成が必要になります。
- ③ 定員1人あたり損害賠償保険の金額が、5,000万円以上に引き上げられます。
- ④ 重大事故が発生した場合、県に報告する義務が発生します。
- ⑤ インターネットによる情報公開が義務化されます。(一部除外規定あり)
- ⑥ 罰則強化により、違反者の欠格期間が2年から5年に延長されます。

法改正の内容について、2月5日(月)に説明会の開催を予定しています。  
今後、遊漁船業登録をされている方に案内文書を送付します。

山形県庄内総合支庁産業経済部水産振興課 漁業調整担当 TEL 0234-24-6046

## 第30回 全国漁船保険推進のつどい

令和5年11月9日、東京港区のザ・プリンスパークタワー東京で「第30回全国漁船保険推進のつどい」が開催され、全国の漁業協同組合の役職員と保険組合の役職員ら約240名が出席しました。三宅哲夫会長から「今年度は3年に一度の料率改正を行い、普通損害保険では全体として5%の料率の引下げを行うなど、漁船保険サービスの安定的・継続的な提供に努めている。今後も役職員一丸となって漁船漁業のセーフティーネットとしての役割をしっかりと果たして参りたい。」と挨拶があり、次いで来賓とし

て、森健水産庁長官、枝元真徹大日本水産会会長、坂本雅信全国漁業協同組合連合会代表理事会長が祝辞を述べられました。

本県からは山形県漁業協同組合の伊原光臣理事、飯塚厚司理事と本間元幸監事が出席され、感謝状が贈られました。

漁船保険事業に対する長年のご協力に感謝申し上げますと共に、今後ともご支援ご協力をお願い申し上げます。

右から、伊原理事、本間監事、飯塚理事



## 吹浦天然岩かきあんしん協議会への生産資材等価格高騰対策活用について

農林中央金庫の「生産資材等価格高騰対策」を活用し、吹浦天然岩かきあんしん協議会に対し、91.3万円を助成する(うち半額は農林中央金庫が助成予定)こととしましたのでお知らせします。

生産資材等価格高騰対策は、ウクライナ戦争を起点とする生産資材の高騰により、生産者の経営環境が大変厳しいとの認識のもと、生産者による生産性の向上・省力・省コスト化に資する漁業用機器等の導入に際して、その費用の一部、または全部を漁協が負担する場合、漁協負担分の半額を農林中央金庫が助成するものです。

吹浦天然岩かきあんしん協議会は、衛生水準向上、および「鳥海岩牡蠣」のブランド化推進の観点で、オーダーメイド補助金を活用するうえ、殺菌装置を導入しました。本装置の導入により、従来は漁業者が手作業で牡蠣を洗っていた工程が省ける効果が見込まれ、生産性の向上・省力化にも繋がるため、本取り組みについて、生産資材等価格高騰対策のうえ、当組合にて支援をさせて頂くこととなりました。



## 第10回 山形県青年・女性漁業者交流大会

昨年末の12月5日(火)、漁協本所講堂を会場に第10回山形県青年・女性漁業者交流大会が開催されました。3年前の今回は新型コロナウイルスの影響で書面開催でしたので、6年ぶりの対面開催となりました。研究・実践活動発表は、暮坪藻場保存会 土田信明さんの「鶴岡市暮坪（くれつぼ）地先における藻場資源の維持・回復をめざして」、第21清栄丸 大場龍汰さんの「活イカ出荷に向けた取組み」、温海あわび生産組合 粕谷雅昭さんの「アワビ種苗放流方法の改善の取組み」の3課題の発表が行われ、審査の結果、大場龍汰さんが3月6、7日に開催される全国大会に推薦されました。

庄内総合支庁水産振興課 専門水産業普及指導員 忠鉢 孝明



## 新規漁業就業者確保に向けて「やまがた移住・交流フェア」に出展!

令和5年4月に庄内総合支庁水産振興課内に開設した「山形県漁業経営・就業支援センター」では、新規漁業就業者の確保に向けた様々な取り組みを行っています。11月26日(日)に東京交通会館（東京都有楽町）において開催された首都圏UIターンフェア「やまがた移住・交流フェア」（主催：一般社団法人ふるさと山形移住・定住促進センター）に、「山形県漁業経営・就業支援センター」としてブース出展し、山形への移住を考えている首都圏在住の方に、庄内浜の漁業の魅力や新規就業者の支援制度について紹介を行ってきましたのでご報告します。

当日は、147組185名の方がフェアに来場され、ブースを訪れた11名の方に職業の選択肢として漁業を紹介しました。来場者は30～40代の方が多く、『地域の暮らしと併せて、職業に関する情報もあれば安心して移住できる』という声も聞かれました。

移住というハードルが高いように思われがちですが、相談窓口を通じた令和4年度の移住者は268人もいたということで、本県への移住を希望されている方は意外と多いことが分かります。また、山形県漁業経営・就業支援センターでは新規就業に係る相談を受け付けておりますが、県外在住者からも問



い合わせがあることから、庄内地域に移住して漁業をやりたいと思っている方も一定数いると感じています。そのような方にターゲットを絞ってPRすることで、漁業の担い手の確保に繋がると考えております。

山形県漁業経営・就業支援センターでは、引き続き沿岸2市1町や関係団体と連携し、県内外に向けて漁業の魅力についてPRを行ってまいりますので、応援よろしくお祈りします。

山形県農林水産部水産振興課 主査 工藤 充弘



この度、山形県内にある漁港の理解促進とPRに資するため、漁港や漁港整備、庄内浜で獲れる魚などを取りまとめた冊子を作成しました。

こちらにつきましては、山形県のホームページに掲載していますので、右記のQRコードやHPアドレスからいつでもご覧いただけます。ぜひご利用ください! 庄内水産振興課 漁港整備担当



<https://www.pref.yamagata.jp/documents/6676/r5yamagatanogyokou.pdf>



生活総合共済  
くらし

全国で自然災害が続発!!  
あなたの家の補償大丈夫!?

本年元日に発生した能登半島地震では建物の倒壊や火災・津波による被害が発生。本県においても津波警報が発令され、多くの方が避難する事態となりました。

また、冬期間は暴風や雪災による被害の多い時期である為、災害への備えが必要です。

この冬は暖冬と言われていますが、日本海の冬はこれからが本番。この機会に建物・家財の補償内容を再度見直しましょう。

JFの建物共済「くらし」は火災による損害のほか、風害・水害・地震といった自然災害を補償する総合共済です。

※ 以下のような自然災害への補償内容は2017年7月1日以降、ご加入された契約が対象となります。



風・ひょう・  
雪災による  
損害を補償

※ 3万円以上の損害でお支払い!

例えば・・・

- 雪災による雨樋の破損、
- 強風による外壁等の破損、
- 強風によるアンテナの倒壊、
- 強風によるベランダ屋根の破損  
など



水害による  
支払共済金  
を拡充

※ 損害割合30%以上または、床上浸水の場合、損害額の全額をお支払い!

- ※ 付保割合が①住宅用建物で60%、②一般物件では80%以上の場合であること。
- ※ 加入共済金額を上限として損害の額をお支払いします。



地震による  
損害の支払  
共済金を拡充

全損時は加入共済金額の30%をお支払い

大半損で加入共済金額の20%をお支払い

小半損で共済金額の10%をお支払い

※ 一部損については加入共済金額の3%をお支払いします。

上記の内容は、生活総合共済（くらし）の概要を説明したものです。詳しくは山形県漁業協同組合本所・各支所へお尋ね下さい。ご契約の際は「重要事項説明書」及び、「ご契約のしおり」を必ずお読み下さい。

全国統一キャンペーン 漁協みな貯金運動  
ご協力ありがとうございました!!



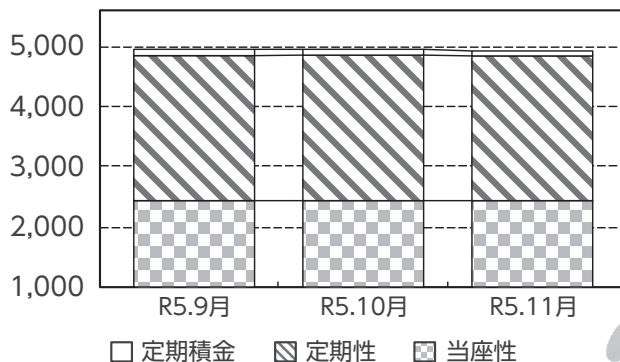
「みな貯金運動」へのご協力ありがとうございました。

今回は、10月1日から11月30日まで2カ月間にわたり、“今年も貯めよう!貯金キャンペーン”と称し、組合員・関係団体ほか多くのお客様からご協力を賜りましたことに感謝申し上げます。

今年度も定期貯金を中心に展開しましたが、近年の金融情勢を受け優遇金利を例年並みに設定できなかったことから、貯金残高では9月末より3百万円の減少との結果に終わりましたが、定期貯金では13百万円、定期積金では27百万円のご契約をいただきました。また、新規契約者特典の「レンジでおいしくココット鍋」「キッチン3点ギフトセット」につきましては大変ご好評いただきました。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

年度別残高(単位：百万円)



今後とも、年金振込や公共料金・各種ローンなど、より一層ご愛顧頂きますようお願い申し上げます。



# 酒保の海だより

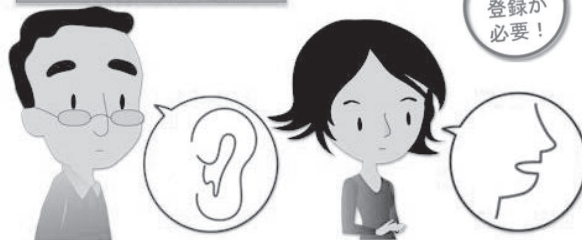
明けましておめでとうございます 酒田海上保安部から皆様のお役に立つ情報第十一弾！！  
 1月18日は海上保安庁の緊急通報用番号「118番の日」です。  
 海上保安庁では聴覚や発話に障害を持つ方を対象に、スマートフォンなどを使用した入力操作により通報ができる「NET（ネット）118」サービスを行っていますので、ご紹介します。



海での事件・事故に関する緊急時の通報は『NET118』をご利用ください。



## ご利用できる方



利用者登録が必要！

聴覚に障がいを持つ方

発話に障がいを持つ方

こちらのコードを読み取る  
 もしくは、entry@net118.jpを直接  
 送ると、登録用メールが返ってくるので、案内される手順に従い登録してください！



海の事件・事故は電話118番

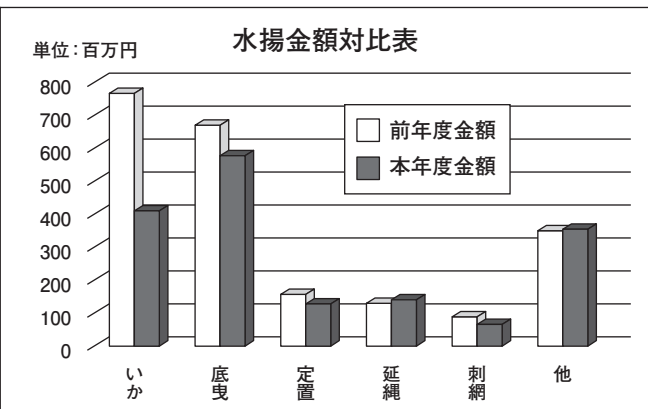
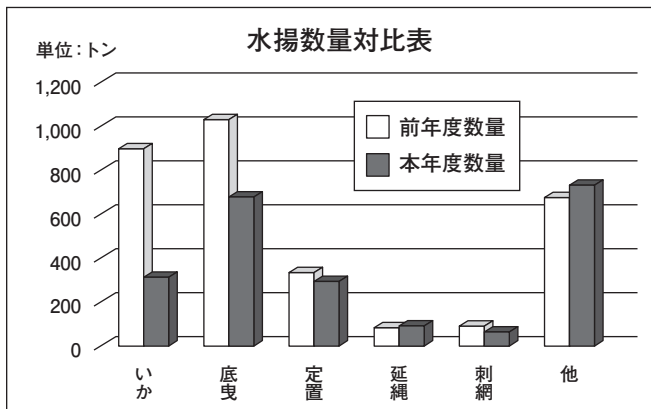
酒田海上保安部

## 漁業種類別前年度水揚対比表

令和5年12月31日現在

(単位：kg, 千円)

	12月数量	本年度数量	前年度数量	数量増減	12月金額	本年度金額	前年度金額	金額増減
1 底曳網漁業	79,260	676,982	1,026,064	▲349,082	110,993	578,340	671,429	▲93,089
2 刺網漁業	5,012	63,675	88,150	▲24,475	5,304	66,224	86,938	▲20,714
3 いか一本釣漁業	5,440	144,180	416,410	▲272,230	6,755	126,000	252,270	▲126,270
4 船凍いか釣漁業	43,448	165,352	479,200	▲313,848	82,543	281,553	511,893	▲230,340
5 はえなわ漁業	4,326	88,625	84,568	4,057	6,884	139,970	129,875	10,095
6 ごち網漁業	5	86,629	92,319	▲5,690	6	64,367	58,412	5,955
7 定置網漁業	18,587	287,874	328,919	▲41,045	13,164	128,802	156,427	▲27,625
8 採貝藻漁業	1,930	87,367	69,019	18,348	2,249	72,988	60,489	12,499
9 その他の漁業	42,468	549,600	502,330	47,270	20,007	188,732	167,969	20,763
10 張網漁業	389	5,490	7,525	▲2,035	284	3,204	3,923	▲719
11 遊漁、直売、県外	0	0	0	0	1,012	26,438	60,553	▲34,115
合計	200,865	2,155,774	3,094,504	▲938,730	249,201	1,676,618	2,160,178	▲483,560



「ぎよさい」でしっかり！「積立ぷらす」で安心！

# 水揚情報

令和5年12月31日現在

(単位：千円)

区分	支所別	水揚合計	水揚地内訳							
			吹浦	飛島	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関
11月末迄水揚累計		1,401,992	62,397	44,665	530,231	101,798	183,898	125,242	24,164	329,597
月間水揚	県内船水揚	163,403	8,531	4,308	34,258	5,332	32,338	19,124	161	59,351
	県外船水揚	84,788	0	0	84,788	0	0	0	0	0
	合計	<b>248,191</b>	<b>8,531</b>	<b>4,308</b>	<b>119,046</b>	<b>5,332</b>	<b>32,338</b>	<b>19,124</b>	<b>161</b>	<b>59,351</b>
前年同月水揚		142,940	8,361	471	42,654	3,866	32,218	14,331	898	40,141
本年度水揚	県内船水揚	1,272,150	70,928	48,973	274,891	107,130	215,947	144,366	24,325	385,590
	県外船水揚	378,033	0	0	374,386	0	289	0	0	3,358
	合計	<b>1,650,183</b>	<b>70,928</b>	<b>48,973</b>	<b>649,277</b>	<b>107,130</b>	<b>216,236</b>	<b>144,366</b>	<b>24,325</b>	<b>388,948</b>
前年度水揚累計		2,099,630	80,145	48,681	940,587	110,253	258,459	145,277	28,359	487,869
増減		-449,447	-9,217	292	-291,310	-3,123	-42,223	-911	-4,034	-98,921
本年度水揚計画		2,560,000	105,000	79,000	1,066,000	145,000	328,000	200,000	34,000	603,000
達成率		64.4%	67.5%	61.9%	60.9%	73.8%	65.9%	72.1%	71.5%	64.5%

## 今あがっている魚

### - 12月のベストテン -

前年対比 増↗ 減↘ 変らず→

水揚金額(千円)				漁獲量(kg)					
1	するめいか	101,931		↗	1	するめいか	62,749		↗
2	ずわいがに	42,943		↗	2	た い	25,019		↗
3	た い	16,213		↗	3	べにずわい	21,030		↗
4	ぶり・いなだ	15,926		↗	4	ぶり・いなだ	20,879		↗
5	ほっこくあかえび	11,794		↗	5	さ け	9,248		↘
6	さ け	8,203		↘	6	ずわいがに	6,077		↗
7	女か に	4,725		↗	7	あ じ	5,934		↘
8	あ じ	3,461		↘	8	た ら	5,694		↘
9	た ら	3,226		↘	9	ほっこくあかえび	5,150		↗
10	さわら	3,157		↘	10	女か に	3,048		↗

月間MVP

月間MVP



◎新年あけましておめでとございませう。元日に発生した能登半島地震では石川県を中心に甚大な被害に見舞われ、200人を超える方が建物の倒壊や津波・火災等で亡くなり、現在も安否不明者多数という報道を受け、日々胸が締め付けられる思いです。未だ全容が明らかになっていない状況で被災された皆さんは不安な日々を過ごしていらっしゃるかと思ひます。心よりお見舞い申し上げます。1日も早い復旧・復興を願うばかりです。

◎令和6年は甲辰(きのえたつ)です。甲は物事の最初・始まり、芽吹く、成長という意味があり、また、甲羅や甲冑など硬いものを表しており、物事に耐え忍んでいるという意味も持っています。甲と辰が合わさる甲辰は新しいことを始めて成功する、今まで準備してきたことが形になるといった縁起のよい年になると考えられています。

◎「すいさん山形」はこれからも編集委員一丸となって地域の皆様のお役に立てる紙面づくりを心がけていきます。今後とも充実した広報誌作りを努めて参りますので、引き続き皆様からのご意見・情報をご提供いただきますようお願い致します。

JF共水連 東北事業本部 山形支店

坂本 淳

## 令和5年度 大日本水産会水産功績者表彰

本間 昭志 氏 (山形県漁業協同組合代表理事組合長)



大日本水産会水産功績者表彰は、水産業の発展に寄与し顕著な功績を挙げた者を表彰するもので、沿岸から沖合、遠洋までの漁業生産や、増養殖、加工・流通、技術開発、試験研究等に亘る水産業に関わるあらゆる分野の功績を讃え、表彰するものです。

昨年までに3,302名の方々が表彰されておりますが、今年度は当組合

の本間昭志代表理事組合長ら35名が受章し、去る11月22日に東京都で表彰式が行われました。

本間組合長は、高校を卒業後稼業である日本海ます流し網漁業に従事し、昭和53年からは自ら船頭となりました。その卓越した指導力統率力を発揮する中、県底曳網漁業連合船頭会会長等の要職を歴任し、平成23年から当組合理事に、平成29年からは代表理事組合長に就任しました。本県の水産業の振興発展に努められてきた功績は顕著であるほか、令和元年6月からは全国合同漁業共済組合代表監事に就任するなど、全国的な漁業の発展にも貢献されていることから、その功績が認められました。

## 2023年度(第38回) 漁協運動功労者表彰

池田 薫 氏 (山形県漁業協同組合監事)



漁協運動功労者表彰は、JFグループの模範となり、漁業協同組合系統運動の推進及び発展に著しい功労のあった者を表彰するもので、漁業協同組合及び連合会等の役員等の職歴通算が9年以上かつ、原則として55歳以上の者に与えられるものです。

今年度は当組合監事の池田薫氏が受章し、去る11月28日に東京都千代田区如水会館で表彰式が執り行われました。

池田氏は遊佐町役場の要職を歴任後、2009年に遊佐町副町長を退任されました。その2年前である2007年5月から当県漁協の組合員となり、2008年から2012年の間に山形海区調整委員を務められました。また、2014年6月から当組合の監事に就任され、2020年6月からは代表監事に就任されました。なお、昨年6月に代表監事を勇退なされましたが、その後も当組合の監事として変わらぬご指導をいただきます。



右から4番目池田監事

この度の受賞を心からお喜び申し上げますとともに、今後ますますのご健勝とご活躍を祈念いたします。

## 山形県漁協



## ピヨ卵ワイド 出演!

©YBC



去る12月8日、県漁協女性部の和田光子部長が、YBC山形放送の夕方のテレビ番組「ピヨ卵ワイド」(月-金 16:50~17:53)の生放送に出演しました。

当日は由良漁港から山本浩一アナウンサーの生中継が始まりました。あいにくの時化で漁に出られなかったため、競りの様子はお見せできませんでしたが、由良総括支所の長瀬次長が普段の漁港の様子や旬の魚等について説明した後、由良コミセンに移動して今話題の未利用魚の調理と試食が行われました。

この日、和田部長が振舞ったのは、ハナタラシ(ガンコ)とテンノロ(ノロゲンゲ)です。どちらも見た目はよろしくありませんが、食べると大変おいしいと漁師の中では評判の魚です。こちらは、鶴岡市農山漁村振興課の森居さんがとてもくわしく説明してくれました。

ハナタラシはその名のとおり体中がまるで鼻水のようなドロドロの体液に覆われていますが、湯がいてから身をほぐし、肝とみそ、それにショウガを少し加えると上品なのにコクがある絶品の味わいとなります。とても骨が多い魚なので、身をほぐすのに手間がかかりますが、その手間すらおいしさにたどり着くまでのエッセンスです。

続いて、テンノロの調理は超簡単で、一口大にぶつ切りにしたものを酒、醤油、みりんできっと煮るだけで、ぷるぷるのコーゲンたっぷりの絶品煮つけに早変わりです。つるんと口にほおばると、食べた先からお肌がしっとりしてくるような食感で、美容にもよさそうです。当日中継を見ていただいた皆様、残念ながら見ることができなかった皆様も、超レアな未利用魚達を店頭等で見かけたら、ぜひ食べてみてくださいね。

最後に、とてもやさしい山本アナウンサー、明るいスタッフの皆様、撮影に来ていただきありがとうございました。

